

第44回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 同近畿支部 高分子学会関西支部
有機合成化学協会関西支部 近畿化学協会有機金属
部会

会期 9月20日(土)・21日(日)9時～

会場 関西大学千里山キャンパス(吹田市山手町)
[交通] 阪急電車北千里行で「関大前」駅下車, 徒
歩約5分。大阪市営地下鉄堺筋線(阪急電車千里線相
互乗り入れ)で「天神橋筋六丁目」駅を経て「関大前」
駅下車, 徒歩約5分。大阪市営地下鉄御堂筋線で「西
中島南方」駅下車, 阪急電車「南方」駅で北千里線に
乗り換え, 「関大前」駅下車, 徒歩約5分。

参加登録予約締切 8月29日(金)

予稿集発行日 9月5日(金)

発表形式 口頭発表: 講演22分・討論7分
ポスター発表: 12時10分～14時10分

A会場・PA会場 [有機金属化合物の合成・反応・構造・
物性]

第1日 [9月20日(土)]

座長 黒沢英夫 (9:00～10:00)

- A 101 銅錯体と有機パラジウム, 白金錯体との分子間
アルキニル配位子移動反応(東工大資源研) ○小坂田
耕太郎・坂田玲子・山本隆一
- A 102 アルケンの酸化反応に関与するパラジウム-銅
-DMF 複合錯体(高知工科大工・阪大院基礎工) ○
細川隆弘・野村俊広・村橋俊一

座長 荻野博 (10:00～11:00)

- A 103 コバルト及びニッケル錯体の合成とAliphatic
なC-H結合への酸素添加反応(東工大資源研) 引地
史郎・小松崎秀人・笹倉裕行・吉沢道人・穂田宗隆・
○諸岡良彦
- A 104 2-ヒドロキシアルキル白金(III)二核錯体: 合成
およびオレフィンのケト化, エポキシ化触媒反応の機
構(早大理工) ○松本和子・永井祐二・武田新太郎・
柚澤良介

座長 小宮三四郎 (11:00～12:00)

- A 105 1,2-ビス(ヒドロシリル)ベンゼンとニッケル(0)
錯体との反応(物質研) ○島田茂・Maddali L. N.
Rao・田中正人
- A 106 二重螺旋構造を有するクラウンチオエーテルニッ
ケル, パラジウムおよび白金錯体の合成とそれを触媒

とする不斉グリニャールグロスカップリング反応(阪
府大総科) ○上田龍雄・豊泉貴司・安達知浩・吉田壽
勝

ポスター発表 (12:10～14:10)

- PA 101 ビス(シリル)ビス(ホスフィン)白金およびビス
(スタニル)ビス(ホスフィン)パラジウム錯体の構造と
フラクショナルな挙動(岐阜大工) ○辻康之・西山
佳代・堀清一・海老原昌弘・川村尚
- PA 102 ヒドリド配位子を有するPt-Moヘテロ二核錯
体とアルキンの反応(東京農工大工) ○安田敏幸・福
岡淳・平野雅文・小宮三四郎
- PA 103 レドックストランスメタレーション反応を鍵
とするプロパルギル/アレニル白金及びパラジウム錯
体の異性化(阪大院工) 生越専介・福西賢晃・○堤
健・黒沢英夫
- PA 104 パラジウム(0)錯体によるC-H活性化反応.
電子吸引性置換基効果に関する理論的研究(熊本大工)
Bishajit Biswas・杉本学・○榎茂好
- PA 105 白金(0)錯体へのSi-Si, Si-C及びSi-H結合
の酸化的付加反応と白金-シリル結合エネルギーに関
する理論的研究(熊本大工) ○榎茂好・清江信輝・
角尚樹・Bishajit Biswas・杉本学
- PA 106 二つの異なった中心金属をもつビス- π -アリ
ルエーテル錯体(阪大院工) ○Tjandra Wisnu
Wardhana・張万斌・木田敏之・中辻洋司・池田
功
- PA 107 軸不斉アセチレンで架橋した遷移金属ポリイ
ンポリマーの合成(阪大産研) ○鬼塚清孝・原田有里・
高橋成年
- PA 108 末端アセチレン類のアシル-パラジウム結合
への挿入反応における銅塩の添加効果(早稲田大理工)
○榎木啓人・酒井宏光・清水功雄・山本明夫
- PA 109 0価パラジウム錯体によるトリフルオロ酢酸
エステル類のC-O結合切断反応と有機合成への応用
(早稲田大理工) ○長山和弘・清水功雄・山本明夫
- PA 110 酢酸パラジウムによるモノ, ジおよびトリベ
ンジルアミンのシクロメタル化反応(九大理工) ○吉永
一彦・淵田吉男
- PA 111 hfac-O,O'キレートとhfac-monoxime-C,N
キレートを持つ新しいパラジウム(II)錯体の合成; C³
-配位したhfacとN-配位したモノオキシムとの間の
予期せぬC-O結合生成(和歌山大システム工・和歌
山大教育・阪大院理) ○桶矢成智・谷口佳代・西村純
子・楠山芳章・長澤五十六・久司佳彦
- PA 112 N(21),N(22)-架橋ポルフィリン配位子を有す
る π -アリルパラジウム(II)錯体の合成と性質(阪市工
研・神戸大理) ○高尾優子・武田徳司・瀬恒潤一郎
- PA 113 ニッケルによるアルキンチオラートおよびア
ルキンセレノラートのカップリング反応(名大院理)
○杉山浩康・林裕司・巽和行

- PA 114 リン-10 族遷移金属結合を有する hypervalentリン化合物の合成と性質 (広島大理) ○ 豊田耕一郎・山本陽介・秋葉欣哉
- PA 115 (2,6-ジメトキシフェニル)ジフェニルホスフィンを配位子とする(ペンタメチルシクロペンタジエニル)ロジウム錯体の合成と反応 (東邦大理) ○ 韓 曉虹・山本育宏
- PA 116 ジアリアルシリルロジウム(III)錯体上におけるクロロ配位子移動反応 (東工大資源研) ○ 小泉武昭・皿井 進・小坂田耕太郎・山本隆一
- PA 117 アリアルアレン四量体をπ-アリル配位子とするコバルト及びロジウム錯体の合成と構造 (東工大資源研) ○ 崔 準哲・小坂田耕太郎・山本隆一
- PA 118 新規アミド架橋二核ロジウムおよびイリジウム錯体の合成・構造・反応性 (都立大院理) 嘉村輝雄・嘉瀬 裕・有賀 耕・松坂裕之・近藤 満・北川 進
- PA 119 ビニレン-N,N'-架橋ポルフィリン多量体の複核錯体の合成・構造・電気化学的性質 (神戸大理) ○ 瀬恒潤一郎・片上保之
- PA 120 コバルタジチオレン錯体のラジカル反応におけるスズハイドライドの添加効果 (上智大理工) ○ 服部憲治・梶谷正次・杉山 徹・杉森 彰
- PA 121 テトラシアノエチレンオキシド(TCNEO)とコバルタジチオレン錯体の反応 (上智大理工) ○ 高山千佳子・竹内啓子・鈴木会理子・梶谷正次・杉山 徹・杉森 彰
- PA 122 RuH₂(CO)(PPh₃)₃とオレフィンからの活性化ルテニウム錯体種の生成とその反応 (長崎大工) ○ 河野博之・石本貴幸・小泉 真・平木克磨
- PA 123 三核及び四核クラスター触媒を用いたオレフィン類の水素化反応 (早稲田大理工・理研) ○ 中島隆行・清水功雄・若槻康雄
- PA 124 ビニリデンルテニウム(II)錯体を触媒に用いたノルボルネン誘導体の開環メタセシス重合 (阪市大工) ○ 片山博之・坂元康伸・吉田智和・小沢文幸
- PA 125 ルテニウム(II)錯体によるC-C結合形成反応に関する理論的研究 (熊本大工・京大院工) ○ 榎 茂好・大城鉄男・杉本 学・近藤輝幸・光藤武明
- PA 126 ヒドロトリスピラゾリルボレート配位子とする後周期遷移金属ヒドロキソ及び水錯体の合成と反応 (東工大資源研) ○ 高橋良明・宮地太一・穂田宗隆・諸岡良彦
- PA 127 ヒドリドルテニウム錯体を触媒として用いるイミン類の水素移動型還元反応の機構研究 (早稲田大理工) ○ 池田 響・榎木啓人・清水功雄・山本明夫
- PA 128 1,1'-ビス[(ジフェニルホスフィノ)メチル]フェロセンあるいは1,1'-ビス(ジフェニルホスフィノ)フェロセンの(アレーン)ルテニウムおよび(ペンタメチルシクロペンタジエニル)ロジウム錯体の合成と構造 (東邦大理) ○ 馬 建方・山本育宏
- PA 129 三核ルテニウムペンタヒドリド錯体を用いたベンゾチオフェン, ジベンゾチオフェンの水素化脱硫反応 (東工大工) ○ 岡村 玲・松原公紀・鈴木寛治
- PA 130 ルテニウム三核錯体反応場の立体・電子的制御:ヘテロ原子を有する配位不飽和な三核ルテニウム錯体の合成, 構造および反応 (東工大工・東工大資源研) ○ 松原公紀・田中正子・鈴木寛治
- PA 131 ヘキサペンタエンとRu₃(CO)₁₂の反応を用いる新規ルテニウム錯体の合成 (都立大院理) ○ 前田裕徳・桑谷善之・吉田正人・伊与田正彦
- PA 132 窒素-および炭素-金属結合を有するニトリルルテニウム錯体の合成とその反応性 (阪大院基礎工) 村橋俊一・直田 健・嶽 一彦・○丹那晃央
- PA 133 ルテニウム(II) 2,3,4,5-テトラメチルルテノセニルアセチリド錯体の合成と性質 (埼玉大分析セ) ○ 岩井文子・川田 靖・佐藤 勝
- PA 134 ビスオキサゾリニルピリジニルルテニウム錯体へのプロキラルオレフィンのエナンチオ面選択的配位 (豊橋技科大) ○ 本山幸弘・村田 聖・栗原 修・西山久雄
- PA 135 有機金属ポルフィリンの電子移動反応特性 (阪大院工・ヒューストン大) ○ 田仲啓子・Eric Van Caemelbecke・末延知義・伊東 忍・Karl M. Kadish・福住俊一
- PA 136 1,2-ビス(ジシクロヘキシルホスフィノ)エタン配位子を有する(ナフトレン)鉄(0)錯体の合成と反応性 (東京農工大工) ○ 久保泰輝・平野雅文・小宮三四郎
- PA 137 超原子価リン化合物を配位子にもつ鉄錯体に関する研究 (広島大理) ○ 久保和幸・中沢 浩・水田 勉・三吉克彦
- PA 138 鉄ブタジニル・ブタジインジイル錯体から誘導される多核錯体の合成 (東工大資源研) ○ Min-Chul Chung・櫻井愛三・穂田宗隆・諸岡良彦
- PA 139 DNAへのフェロセニルペンダント部位導入に基づく三次元錯体の構築 (阪大院工) 平尾俊一・○野元昭宏・山崎周平・森内敏之・小川昭弥
- PA 140 面不斉のみをもつ新規C₂-対称キラルフェロセンジオールの合成と錯形成 (阪大院工) 張 万斌・○米田洋一・木田敏之・中辻洋司・池田 功
- PA 141 アリルフェロセンメタノールのアリル基上のメトキシ基の効果 (鳥取大工) ○ 夏目聡子・栗原英晃・撰 達夫・和田正徳

座長 巽 和行 (14:20~15:20)

- A 107 多くの硫黄を含んだジチオラト配位子をもつ有機コバルト(III)錯体の構造と性状 (阪大院工) 森 博之・田村初江・中野元裕・○松林玄悦
- A 108 パーアリアルジホスフィン配位子を有するIr(I)錯体によるプロトン性分子の活性化 (阪大院基礎工) ○ 山縣恒明・井関愛佳・谷 一英

座長 鈴木寛治 (15:20~16:20)

- A 109 ルテニウム錯体による共役エンインの触媒的ヒ

ドロシリル化反応機構に関する研究 (阪市大工) ○丸山洋一郎・山村訓浩・中山 功・吉内圭吾・小澤文幸
A 110 ルテニウム(0) 錯体によるオルド置換アシルフェニルエーテルまたはフェノール誘導体の O-C/O-H および sp^3 C-H 結合の連続的活性化 (東京農工大工) ○平野雅文・倉田直記・丸茂 剛・小宮三四郎

座長 小澤文幸 (16:20~17:20)

A 111 $(C_6Me_6)_M$ フラグメント (M = Mo, W) をもつ Mo/Fe/S および W/Fe/S クラスターの合理的構築 (名大院理) ○川口博之・山田和寛・郎 建平・巽 和行
A 112 ヒドロスルフィド架橋二核錯体を用いた多様な貴金属-スルフィドクラスターの合成 (東大院工・東大生産研) 唐 振・橋爪浩二郎・野村安雄・桑田繁樹・石井洋一・○溝部裕司・干鯛眞信
A 113 配位結合ネットワークからなる有機ゼオライト: 包接・分離・触媒機能 (分子研・千葉大工) ○藤田 誠・渡辺隆也・佐々木 統・権 潤政・小倉克之

第2日 [9月21日 (金)]

座長 榊 茂好 (9:00~10:00)

A 201 Ru 錯体触媒による芳香族ケトン C-H 結合のオレフィンへの付加反応の理論的研究 (名大情報文化・エモリー大) ○松原世明・古賀伸明・諸熊奎治
A 202 ヘテロ二核カルボニル $[MCr(CO)_n]^+$, n=0-6 の密度汎関数法による研究 (三重大工・倉敷芸術科学大・京大工) 和田隆夫・矢田貴之・林 賢・西尾 悟・松崎章好・○佐藤博保・小林久芳・山邊時雄

座長 中沢 浩 (10:00~11:00)

A 203 $[MoH_4(Ph_2PCH_2CH_2PPh_2)_2]$ とアリールシラン類との反応による Mo-Si および Si-C 結合の同時生成反応 (横浜国大工・理学電機) 周 大揚・張 麗斌・湊 盟・山崎幹緒・○伊藤 卓
A 204 塩基で安定化されたシリル (シリレン) タングステン錯体の合成, 構造および動的挙動 (東北大院理) ○上野圭司・酒井美保子・荻野 博

座長 高橋 保 (11:00~12:00)

A 205 タンタル-イミン錯体の単離とその反応 (岡山大工・阪大院基礎工) 石山貴也・信中孝文・○高井和彦・押木俊之・真島和志・谷 一英
A 206 4 族および 5 族遷移金属アントラセン錯体の合成と反応性 (阪大院理・阪大院基礎工) ○中山祐正・生島直子・真島和志・中村 晃

ポスター発表 (12:10~14:10)

PA 201 陽イオン性レノセンによるチオフェンの C-H 結合の活性化およびその生成物の反応 (東北大院

理) ○遠藤浩司・飛田博実・荻野 博
PA 202 低原子価モリブデン錯体上における β -ケトニトリルの $C\equiv N$ 三重結合の開裂反応 (東大院工・東大生産研) ○田辺資明・清野秀岳・石井洋一・干鯛眞信
PA 203 直線状 Pd(0)-Mo(II)-Mo(II)-Pd(0) 四核錯体の合成と反応性 (阪大院基礎工・阪大院理) 真島和志・○福本 徳・金田 豊・谷 一英・中野博之・中村 晃
PA 204 スタニル基を有するホスフェニウム Mo および W 錯体の反応性 (広島大理) ○中沢 浩・岸下 充・三吉克彦
PA 205 キレートアルコキシド及びアルキン配位子を有するタングステンジアルキル錯体における α 水素脱離反応 (阪大院理) ○齋藤秀夫・中山祐正・中村 晃
PA 206 ジルコノセン/グリニャール触媒系を利用した炭素炭素結合生成反応の検討 (北大触媒セ) 高橋 保・○劉 元紅・霍 守権
PA 207 超原子価硫黄化合物による低原子価金属錯体の酸化反応を用いた新規遷移金属トリフラート錯体の合成と反応 (阪大院基礎工) ○押木俊之・松尾 豊・真島和志・谷 一英
PA 208 16 族元素とチタン間に二重結合を有するトリスピラゾリルメタン錯体の合成 (広島大理) 中沢 浩・○田藤正雄・水田 勉・三吉克彦
PA 209 ジチオレンおよび関連する配位子を持つチタノセン誘導体の合成と構造 (東北大院理) ○田垣直彦・猪俣慎二・飛田博実・荻野 博
PA 210 軸不斉を有する光学活性アレニルチタンの合成と熱安定性 (東工大生命理工) ○岡本専太郎・安德根・佐藤史衛
PA 211 ビス(メタロセニルアルキニル)チタノセン錯体における遷元的カップリング反応 (理研) ○林由紀子・大沢正久・若槻康雄
PA 212 アルキニルジシランのジルコノセンカップリングによる有機ケイ素ポリマーの合成 (筑波大化学) ○加部義夫・佐藤彰雄・安藤 亘
PA 213 非架橋ジルコノセン錯体によるプロピレンの重合 (中央大理工・チッソ) 山崎博史・高石清香・○木村敬祐・松川哲也・吉村 啓
PA 214 有機銅-リチウム錯体の反応に関する理論研究 (東大院理・エモリー大化学) ○森 聖治・中村栄一・諸熊奎治
PA 215 π -カチオン相互作用を経由する銅(II) イオンによるフェノールの多電子酸化反応 (阪大院工) ○伊東 忍・橋本安司・李 春民・金久展子・甲斐 泰・福住俊一
PA 216 内部自由回転軸を有するキラルピフェニル配位子の錯形成挙動 (阪大院工) ○今井喜胤・張 万斌・木田敏之・中辻洋司・池田 功
PA 217 2-アニリノピリジンの六員環シクロオーレシオン錯体の合成と性質 (九大理) 淵田吉男・○家田秀康

PA 218 MMA やエチレンに対し重合活性を示すランタノイド錯体の X 線構造解析 (阪大院工・広島大工)
○圓尾龍哉・金久展子・甲斐 泰・田中基巳・井原榮治・安田 源

PA 219 タンデム MS による希土類錯体の構造解析 (千葉大理・千葉大分析セ) ○鶴田英之・山口健太郎・今本恒雄

PA 220 遷移金属錯体触媒存在下, 1,2-ジゲルマシクロヘキサ-3,5-ジエンおよびその類似体の挙動 (学習院大理・早稲田大理工) ○和田 亨・畑中稚子・湯沢和子・持田邦夫・山本明夫

PA 221 有機スズ化合物によるベンズアルデヒド類の光還元反応における金属イオンの触媒作用 (阪大院工)
○宮川登志夫・末延知義・伊東 忍・福住俊一

PA 222 トリブチルスズ陰イオンと有機ハロゲン化合物の反応における反応機構 (理研・帝京科学大) ○若狭雅信・林 久治・釘田強志

PA 223 トリス(トリメチルシリル)シリルリチウムとケテン類の反応 (倉敷芸術科学大) ○仲 章伸・石川満夫

PA 224 ヒドロシランからのフルオロヒドロおよびプロモヒドロシランの選択的合成 (広島大工・倉敷芸術科学大) ○越智貴彦・櫻井智宏・大下浄治・九内淳堯・石川満夫

PA 225 ポリシランカルボキシレートと有機リチウム試剤との反応 (広島大工・倉敷芸術科学大) ○大下浄治・猫田英理・九内淳堯・石川満夫

PA 226 FT-ICR マススペクトロメトリーによる有機ケイ素イオンとアルケン分子の気相イオン分子反応 (奈良女子大理・広島大工・アムステルダム大) ○竹内孝江・山本正夫・大下浄治・Roel H. Fokkens・Nico M. M. Nibbering

PA 227 ポリ(ジシラニレンエチニレンオリゴチエニレンエチニレン)の合成と光伝導性 (住友電工大阪研)
○柿本正也・柏原秀樹・柏木 亨・滝口敏彦

PA 228 ケイ素連結シロールポリマー, ポリ(1,1-シロール)の開発を目指して: オリゴ(1,1-シロール)の合成と構造 (京大化研・理学電機) ○山口茂弘・金 仁志・城 始勇・玉尾皓平

PA 229 五配位オリゴ(フルオロシラン): 合成, 構造および反応性 (京大化研) ○浅原雅浩・河内 敦・玉尾皓平

PA 230 塩基性条件下によるアリルシランのアルケニルシラノール誘導体への変換 (学習院大理) ○今關重明・秋山隆彦

PA 231 安定なケイ素-セレン二重結合化合物, シランセロンの合成と反応 (東大院理) ○貞廣知行・時任宣博・岡崎廉治

PA 232 ラダーポリシランの選択合成とリチオ化反応 (群馬大工) ○田中陵二・海野雅史・松本英之

PA 233 ケイ素置換トリメチレンシクロペンテンテトラアニオンテトラリチウム体の合成と構造 (筑波大化

学) ○松尾 司・関口 章

PA 234 ヒドロシランからのシリルリチウムの合成 (筑波大化学) ○若原孝次・鈴木令奈・幡野 健・安藤 亘

PA 235 ビス(ジアルキルアミノ)シリレンの光化学的発生および2量反応 (東大院理) ○筒井 忍・坂本健吉・吉良満夫

PA 236 オリゴ(1,1-シロール)の合成, 構造と物性 (東大院理) ○菅野研一郎・一戸雅聡・吉良満夫

PA 237 *m*-テルフェニルユニットを有する新規な bowl 型置換基を利用した高反応性アルミニウム化合物の合成と反応 (東大院理) ○小林潤司・後藤 敬・岡崎廉治

座長 吉良満夫 (14:20~15:20)

A 207 スチレン/エチレンの共重合触媒活性を有する新規二価サマリウム錯体 (理研) ○侯 召民・張 玉根・若槻康雄

A 208 シクロトリシランおよびオクタシラキュバンのハロゲン化: 電子移動による反応 (群馬大工) ○海野雅史・増田洋之・松本英之

座長 時任宣博 (15:20~16:20)

A 209 環状共役系を有する有機 14 族元素 2 価活性種の発生と反応 (電通大電通・日本電気基礎研) 加藤昌寛・住石俊悦・植杉隆二・○中平靖弘・田中 皓・高田俊和

A 210 ヘキサキス(トリアルキルシリル)テトラシラシクロプテンの合成, 構造および反応 (東大院理)
○岩本武明・甲 千寿子・吉良満夫

座長 松本英之 (16:20~17:20)

A 211 ハロゲルミレンの発生と反応 (筑波大化学) ○大垣 晴信・深谷 訓久・安藤 亘

A 212 安定な有機鉛二価化学種プルンビレンの合成, 構造, 反応 (東大院理) ○狩野直和・時任宣博・岡崎廉治

B 会場・PB 会場 [有機金属化合物を用いた有機合成]

第1日 [9月20日(土)]

座長 馬場章夫 (9:00~10:00)

B 101 *gem*-二亜鉛反応剤の調製と炭素-亜鉛結合の逐次利用 (京大院工) 内本喜一郎・大竹康之・戸田成洋・水野剛志・○松原誠二郎

B 102 亜鉛化ヒドラゾンのオレフィンへの付加反応 (東大院理) 坂田 剛・久保田克巳・○中村栄一

座長 丸岡啓二 (10:00~11:00)

B 103 ケイ素-銅交換反応を利用した有機銅反応剤の新規合成法 (筑波大化学) ○伊藤 肇・有本紀久雄・

細見 彰

B 104 (ジアルキルシリル) トリアルキルスタンナンを用いる有機ハロゲン化合物のシリル化反応およびスタンニル化反応(熊本工大) ○池永和敏・長友信親・高川泰治・山本智基・石津憲一

座長 小杉正紀 (11:00~12:00)

B 105 パラジウム触媒を用いる有機スズ化合物とハロゲン化アールのクロスカップリング反応の触媒サイクル(京大院工) ○白川英二・吉田勉人・檜山為次郎

B 106 キレーション誘起型ルイス酸の開発と中性条件下におけるカルボニル化合物のアリル化への応用(北大院理) ○浅尾直樹・丸岡啓二

ポスター発表 (12:10~14:10)

PB 101 アルキンジオールのジヒドロホウ素化を経る新規ケトジオール合成反応(群馬大工) ○普神敬悟・萩原伸人・桶田岳明・小杉正紀

PB 102 イリジウム触媒によるアリルシリルエーテルの異性化反応を利用したシリルエノールエーテルの立体選択的合成(北大院工) ○大村智通・山本靖典・宮浦憲夫

PB 103 シリル基の1,2-転位反応によるテトラヒドロフラン類の立体選択的合成(筑波大化学) 三浦勝清・○本渡 猛・細見 彰

PB 104 活性化された有機ケイ素化合物の不飽和化合物への付加反応(東工大資源研) ○藤田明德・西原康師・池頭和孝・森 敦紀・檜山為次郎

PB 105 トリフラートイオンで促進されるアレニル及びアルキニルシランとN-アシル化四級含窒素芳香族化合物との反応(京大総合・京大院人間環境) 三宅正浩・尾本義和・藤田健一・児嶋真平・○山口良平

PB 106 パナジウム含有シルセスキオキサン系触媒を用いる炭化水素の光酸化反応(京大院工) ○和田健司・中下将志・山本晃裕・和田 壮・光藤武明

PB 107 銅(I)塩を用いる有機ケイ素化合物のカップリング反応(東工大資源研) ○池頭和孝・西原康師・平林一徳・森 敦紀・檜山為次郎

PB 108 ハロゲン化フルオロアルキルと有機スズ化合物を用いる新規フルオロアルキル化(都立大院理) ○吉田正人・内山菜穂美・大沼由季・青木伸行・伊与田正彦

PB 109 $\text{Et}_3\text{GeNa}/\text{C}_6\text{H}_5\text{SCF}_3$ を用いたメチルエステルの化学選択的トリフルオロメチル化反応; トリフルオロメチルケトン類の効果的な合成法(学習院大理) ○横山保夫・持田邦夫

PB 110 含水溶媒中における、スカンジウムトリフラート触媒によるテトラアリルゲルマンを用いたアルゲヒドの化学選択的アリル化反応(学習院大理) ○秋山隆彦・岩井純子

PB 111 ヨウ化スズヒドリド錯体による位置選択的な

還元(阪大院工・阪工大工) 芝田育也・○諏訪敏弘・森内隆代(川上)・松田治和・馬場章夫

PB 112 *o*-アシルベンジルスズの光化学反応により誘起される α -トリブチルスタンノキシ-*o*-キノジメタンの発生反応(群馬大工) ○佐野 寛・浅沼大右・小杉正紀

PB 113 酸による α -アルコキシカルボニルオキシスタナンのアルケンとのシクロプロパン化反応(京大院工) ○菅原昌信・吉田潤一

PB 114 2価アリルスズを用いる選択的アリル化反応(阪大院工) ○安田 誠・山本明弘・土田牧弘・芝田育也・馬場章夫

PB 115 1,3-ジクロロプロペンによる位置およびジアステレオ選択的カルボニル-アリル化反応; 1-置換2-ビニルエポキシドのジアステレオ選択的合成(上智大理工) 増山芳郎・○伊藤明広・栗栖安彦

PB 116 炭素鎖延長を伴ったベンジル亜鉛試薬の新規発生法(京工織大工芸) ○原田俊郎・金子隆行・藤原隆行・奥 彬

PB 117 ジルコノセンを触媒とするアルケン類の新規シリル化反応(阪大院工・関大工) ○寺尾 潤・鳥井一司・神戸宣明・園田 昇

PB 118 $(\eta^2\text{-Propene})\text{Ti}(\text{O-}i\text{Pr})_2$ による分子内アレン-アセチレン環化反応. 新タイプの(光学活性)チタナサイクルの発生とその反応(東工大生命理工) ○占部弘和・武田 徹・秀浦大学・佐藤史衛

PB 119 ビナフトール-チタン錯体触媒調製時におけるモレキュラーシーブ(ゼオライト)の特異な役割(東工大工・東工大資源研) ○寺田眞浩・松本洋介・中村義之・三上幸一

PB 120 有機パラジウム-有機亜鉛間の相互トランスメタル化; パラジウム触媒によるプロパルギル亜鉛とハロゲン化プロパルギルとのカップリング反応(京大院工) 内本喜一郎・○西村英人・橋本祐子・松原誠二郎

PB 121 キラルアルキニルヨードニウム塩を用いるカップリング反応(九大院工) 李 致漢・青柳育孝・谷口裕樹・○北村二雄・藤原祐三

PB 122 カルボジルコネーションを経由したアセチレン類の炭素炭素結合生成反応(北大触媒セ) ○原 隆一郎・劉 元紅・西原康師・孫 文華・高橋 保

PB 123 かさ高い置換基を有する4族メタロセン錯体を用いた超高压オレフィン重合(理研) ○鈴木教之・山口佳隆・三瀬孝也・Arno Fries・大森弘亨・松本昭・若槻康雄

PB 124 Nystead 反応剤の有機合成反応への応用(京大院工) 内本喜一郎・○杉原正和・松原誠二郎

PB 125 ジルコニウム-ケイ素結合を有する化合物の有機合成への利用(北大薬) ○出蔵富美子・本田崇宏・森 美和子

PB 126 α -ハロアルキルホウ酸エステルのクロム(II)還元による α -ホウ素置換ラジカルの発生(岡山大工)

- 四宮教雄・○太田雅子・高井和彦
- PB 127 面不斉アレニウムクロム錯体を用いる軸不斉ベンズアミドの不斉合成 (阪府大総科) ○小出宏樹・三田村文寛・兼田直武・植村元一
- PB 128 キラルなトリカルボニルベンゼンチオールクロム錯体の合成とエポキシドの不斉開環反応への応用 (中央大理工) ○加藤裕久・太田口 誠・山崎博史・福沢信一
- PB 129 パナジウム触媒-クロロシラン-亜鉛系を用いるジアステレオ選択的ピナコールカップリング反応 (阪大院工) 平尾俊一・○浅原素紀・小川昭弥
- PB 130 Chloramine-T を窒素源とするアルケン類の触媒的アジリジン化 (阪大院工) ○安藤丈也・南方聖司・柳 日馨・小松満男
- PB 131 銀(I) をルイス酸触媒に用いた不斉反応 (都立大院工) ○大河内宗隆・山口素夫・山岸敬道
- PB 132 Cp環およびアレニル/プロパルギル基を配位子とする新規希土類錯体の合成と重合触媒作用 (広島大工・阪大院工) ○田中基巳・井原栄治・安田 源・金久展子・甲斐 泰
- PB 133 2価のサマリウム種の新規調製法 (関西大工・関西大 HRC) ○四宮英士・西山 豊・園田 昇
- PB 134 サマリウム錯体を触媒とするアルデヒドとオキシムエステルの反応 (関西大工) ○河崎有美・坂口聡・石井康敬
- PB 135 ヨウ化サマリウムによる簡便な中員環閉環法 (北大院理) ○松田冬彦・岡田尚子・坂井利成・宮下正昭
- PB 136 ビスマスを用いる含水溶媒中でのカルボニル化合物の Grignard アリル化反応 (徳島大総合科学) 福間智裕・高橋寿知・三好徳和・○和田 眞
- PB 137 インジウムを用いたアルデヒドの gem-ジフロアアリル化反応 (富山医薬大薬) 桐原正之・○宅和知文・滝沢 忍・百瀬雄章
- PB 138 アリルインジウムを用いたアルキンのアリル化 (東北大院理) ○藤原尚哉・山本嘉則
- PB 139 インジウムヒドリドの調製法の開発と合成反応への利用 (阪大院工) ○宮井 孝・井上勝喜・安田 誠・芝田育也・馬場章夫
- PB 140 有機金属を用いて得られたメソポア活性炭素繊維への染料吸着特性 (広島大工) ○吉田猛・玉井久司・安田 源
- PB 141 SmI₂ によるアリルエステルの還元反応における位置化学制御 (東工大工・九大有基研) ○吉田彰宏・花本猛士・稲永純二・三上幸一
- PB 142 トリストリメチルシリルメチル基を配位子とする希土類金属錯体の重合触媒作用 (広島大工) ○才木 明・日戸 祐・井原栄治・安田 源

座長 平尾俊一 (14:20~15:20)

- B 107 アリールセレン基を有するカルボニル化合物のチタン試薬によるオレフィン化反応と引き続き脱セレ

- ン官能基化 (金沢大工) ○千木昌人・河合博司・高島隆徳・中島 正
- B 108 パナジウム触媒を用いるアルカンの CO または CO₂ によるカルボキシ化反応 (九大院工) ○谷口裕樹・柴崎浩康・林田大造・岡部史彦・北村二雄・藤原祐三

座長 高井和彦 (15:20~16:20)

- B 109 光学活性 1-アルコキシ-2,2,2-トリフルオロエタノール誘導体の合成と求核置換反応 (相模中研・京大院工) ○松谷 寛・Jayamma Yaruva・Herve Poras・楠本哲生・檜山爲次郎
- B 110 ジルコナシクロペンタジエンのアセチレンカルボキシレートへの 1,1-環化付加反応によるシクロペンタジエン誘導体の合成 (北大触媒セ・愛知教大) ○Martin Kotora・孫 文華・席 嬋娟・中島清彦・高橋 保

座長 松田冬彦 (16:20~17:50)

- B 111 トリアリルマンガナートによるジエン、エンイン、ならびにジインの環化反応 (京大院工) 唐 軍・○忍久保洋・大島幸一郎
- B 112 (アレニウム)クロム錯体の還元的カップリングによる光学活性 1,2-ジアミンの合成 (阪府大総科) 谷口暢一・○兼田直武・植村元一
- B 113 二価の希土類錯体を用いる不斉炭素-炭素結合生成反応 (中央大院理工) 関 和貴・立沢雅博・○福沢信一

第 2 日 [9 月 21 日 (金)]

座長 広井邦雄 (9:00~10:00)

- B 201 第 6 族プロパルギル金属種の酸化的メトキシカルボニル化反応 (東大院理) ○岩澤伸治・落合貴志・前山勝也
- B 202 ニッケル-アルミニウム触媒系によるエノンとアルキンの位置選択的環化共三量化反応 (名市大薬) ○池田慎一・森 尚義・佐藤義朗

座長 森 美和子 (10:00~11:00)

- B 203 不斉 Carbopalladation によるアレンの直接 α 、 β -不斉官能化 (東北薬大薬) 加藤ふみ子・山形明子・阿部育子・○広井邦雄
- B 204 パラジウム触媒を用いたイミン類の不斉アルドール型反応 (相模中研) ○萩原恵美子・藤井章雄・袖岡幹子

座長 清水功雄 (11:00~12:00)

- B 205 ルテニウム触媒を利用した交叉エニンメタセシス (北大薬) ○木下 淳・榊原紀和・森 美和子
- B 206 ルテニウム錯体触媒を用いるポーソン-カント反応および関連カルボニル化反応 (京大院工) ○近藤

- PB 201 アルデヒドと通常のケトンを用いた直接的触媒的不斉アルドール反応の初めての成功例 (東大院薬) ○山田陽一・吉川直樹・笹井宏明・柴崎正勝
- PB 202 α, β -不飽和ケトンの触媒的不斉エポキシ化反応 (東大院薬) 坊ヶ内昌宏・渡辺静枝・荒井孝義・笹井宏明・柴崎正勝
- PB 203 イッテルビウム金属と有機ハライドから生成する有機イッテルビウム錯体とヒドロシランの反応 (九大院工) ○牧岡良和・鈴木香織・金 武松・谷口裕樹・北村二雄・藤原祐三
- PB 204 サレンマンガン錯体を用いたベンジル位の不斉ヒドロキシル化反応 (九大理) ○濱田哲也・濱地清恵・三原 純・入江 亮・香月 昂
- PB 205 モリブデン触媒による芳香族化合物とオレフィンまたはアルコールの反応 (早稲田大理工) ○長友美樹・中島隆行・清水功雄・山本明夫
- PB 206 ジプロモ化合物とトリアルキルマンガナート錯体の反応 (京大院工) ○井上理絵・柿屋博忠・忍久保洋・大鷲幸一郎
- PB 207 鉄を触媒とするシクロプロペン類のエナント選択的カルボメタル化反応 (東大院理) ○中村正治・佐藤哲人・中村栄一
- PB 208 塩化鉄触媒共存下の Grignard 反応剤による分子内環化反応 (京大院工) ○林 泰弘・忍久保洋・大鷲幸一郎
- PB 209 面性キラルな η^3 -アリルジカルボニルニトロシル鉄錯体の合成と反応 (阪府大工) ○中西三郎・山口宙志・増崎和浩・高田十志和
- PB 210 コバルト-ジアミン錯体を触媒に用いた不斉マイケル反応 (愛知工大工) 井上眞一・花園正弘・伊澤康司
- PB 211 シクロプロピルケトン類の有機金属試薬による位置選択的開環アルキル化反応 (三重大院工) ○柳 剛・清水 真・藤澤 有
- PB 212 ビニルシランから1-アルケンへのシリル基移動反応を利用した (E)-1-アルケニルシランの合成 (阪市大工) ○南 達哉・棚橋義貴・小澤文幸
- PB 213 Ru(II)錯体を用いる 1,6-ヘプタジインとノルボルネンのタンデム [2+2+2]/[4+2] 環化付加反応 (名大院工) ○山本芳彦・北原秀章・服部玲子・亀田充俊・伊藤健兒
- PB 214 ルテニウム触媒を利用した環化反応の開発 (北大薬) ○西田まゆみ・小野塚聖子・森 美和子
- PB 215 触媒的エンイン骨格の再配列反応による多環状化合物の合成: 分子内オレフィンによるカルベノイド中間体の捕捉 (阪大院工・香川大経済) ○茶谷直人・古川尚幸・関 義雄・片岡 健・村井真二
- PB 216 ルテニウム錯体触媒による炭素-炭素結合活性化を経るノルボルナジエンの新規二量化反応 (京大院工・阪大産研) ○鈴木俊彰・今井大資・張 世偉・近藤輝幸・光藤武明
- PB 217 新規な光学活性シクロペンタジエニルフェロセニルホスフィン配位子を有するロジウムおよびルテニウム錯体の合成と反応性 (東大院工) ○西林仁昭・武井 出・干鯛眞信
- PB 218 TRAP-ロジウム触媒による2-シアノプロピオン酸エステルの不斉アルドール反応 (京大院工) 桑野良一・宮崎 洋・伊藤嘉彦
- PB 219 ロジウム触媒を用いたアセチレン類の特異な環化カルボニル化反応: クマリンおよびイソクマリンの合成 (阪大産研) ○張 世偉・米田英司・杉岡 尚・高橋成年
- PB 220 ロジウム触媒を用いたジシラン存在下での芳香族酸塩化物とアルキンまたはアルケンとの反応 (阪大院工) ○小久保研・松政健司・三浦雅博・野村正勝
- PB 221 ロジウム触媒を用いたアセチレン結合へのシリルカルバモイル化 (名大院工) 松田 勇・土橋 徹・竹内 清・伊藤 健兒
- PB 222 高分子担持 BINAPHOS の合成とその Rh 錯体を用いた不斉ヒドロホルミル化 (京大院工) ○野崎京子・糸井陽平・芝原文利・白川英二・太田哲男・高谷秀正・檜山爲次郎
- PB 223 ロジウム触媒による炭素-炭素結合と炭素-酸素結合の連続切断反応 (京大院工) 村上正浩・板橋太門・網井秀樹・高橋邦夫・伊藤嘉彦
- PB 224 ロジウム触媒を用いた有機ボロン酸の1,4-付加反応 (北大院工) ○酒井正明・宮浦憲夫
- PB 225 新規Rh(II)カルボキシラート錯体を用いた不斉環化反応 (静岡県大薬) ○石谷仁志・阿知波一雄
- PB 226 アリル求電子剤の直接ホウ素化を利用するアリルボランの新規合成 (北大院工) ○安彦崇昭・石山竜生・宮浦憲夫
- PB 227 求核性と求電子性の両性をもつ触媒的アリル化剤, π - π -アリルパラジウム錯体 (東北大院理) ○中村浩之・沈 在球・中村香織・山本嘉則
- PB 228 タンデム鈴木クロスカップリング-Heck 反応とBINAsの開発 (東大院薬) ○小島昭彦・本澤 忍・Christopher D. J. Boden・袖岡幹子・柴崎正勝
- PB 229 キラルチオアリアルイミダゾリンを配位子とするパラジウム触媒不斉アリル化 (静岡県大薬) 橋啓二郎・森本俊明・阿知波一雄
- PB 230 MOP-パラジウム触媒を用いたアリル位アルキル化反応ではアリルエステルの Regiochemistry が保存される (京大院理) ○川面 基・魚住泰広・林 民生
- PB 231 α, β -不飽和エステル基を有するアジリジン類のパラジウム(0)による平衡化を用いたアルケン・ジベプチド・イソスターの合成 (東大院薬) ○大野浩章・三村典夫・中井一夫・巾下 広・藤井信孝・井深俊郎

PB.232 3-アルキル-2-ビニルアジリジン類のパラジウム(0)による平衡化を用いた立体選択的(E)-アルケン・ジペプチド・イソスターの合成(京大院薬)○青山宏・三村典夫・中井一夫・巾下 広・藤井信孝・井深俊郎

PB 233 パラジウム触媒を用いた4-エテニリデン-2-オキサゾリジノンの合成とオレフィン, アセチレン化合物との反応(長崎大工)○堀野良和・小川嘉子・木村正成・田中修司・田丸良直

PB 234 パラジウム触媒を用いる不斉カルボニル化による光学活性アレンカルボン酸エステルの合成(阪大院基礎工)今田泰嗣・○福島大介・村橋俊一

PB 235 パラジウム-ホスフィン触媒によるプロモアリアルトリフラートの化学選択的なグリニヤールクロスカップリング(京大院理)○神川 卓・林 民生

PB 236 $^{11}\text{CH}_3$ 含有PETレーザー合成のためのアリアルスタンナンとヨウ化メチルとの高速カップリング反応(岐阜大工・名大院理・ウプサラ大化学・大阪バイオ研)鈴木正昭・○土居久志・野依良治・Margareta Björkman・Yvonne Andersson・Bengt Långström・渡辺恭良

PB 237 硫黄-窒素結合のパラジウム0価錯体への酸化的付加を基軸とする新触媒反応(阪大院工)国安均・○平池宏至・菅生久仁彦・田中あおい・黒沢英夫

PB 238 不斉ワッカー型環化を触媒するカチオン性Pd-boxax錯体(京大院理)○加藤一彦・魚住泰夫・林 民生

PB 239 遷移金属触媒を用いるチオールのアセチレンへの付加(阪大院工・関西大工)小川昭弥・○池田拓真・木村功一・園田 昇・平尾俊一

PB 240 分子状酸素を用いたアリリックアルコール類の選択的酸化反応におけるPdクラスターの触媒作用(阪大院基礎工)○藤江陽子・海老谷幸喜・金田清臣

PB 241 遷移金属触媒環化反応を用いる多環状チオフェン誘導体の合成(都立大院理)○S. M. Humayun Kabir・桑谷善之・吉田正人・伊与田正彦

PB 242 イリジウム錯体を触媒に用いるアリル位アルキル化反応(横浜市大工)○武内 亮・櫻尾幹広

座長 大島幸一郎(14:20~15:20)

B 207 ビニリデン錯体中間体を經由するロジウム(I)触媒によるラジカル反応(京大院工)眞鍋貴雄・柳 真一・○大江浩一・植村 榮

B 208 Rh(I)触媒による1,1-2置換オレフィンのヒドロホルミル化(東工大工・山口東理大基礎工)高橋孝志・○江幡 敏・小松 博・土井隆行・山田晴夫・山本經二

座長 伊藤健兒(11:00~12:00)

B 209 液化または超臨界状態でのガス状小分子の錯体触媒反応(物質研)○坂倉俊康・佐古 猛・石黒康治・岡野 誠

B 210 ロジウム触媒を用いるジアゾエステルのシラシクロアルカン C-H 結合に対する挿入反応(物質研・東理大工)○畠中康夫・渡邊政浩・小野沢俊也・田中正人・櫻井英樹

座長 光藤武明(16:20~17:20)

B 211 10族遷移金属錯体触媒によるアルケン及びアルキンのシリルホウ素化反応(京大院工)杉野目道紀・○中村 博・松田學則・伊藤嘉彦

B 212 パラジウム触媒を用いるサリチルアルデヒド類と芳香族ヨウ化物とのクロスカップリング反応(阪大院工)○佐藤哲也・板谷倫明・河村祐一郎・三浦雅博・野村正勝

参加登録費 予約(8月29日まで):一般7,000円, 学生4,000円。当日(8月30日以降):一般8,000円, 学生5,000円。いずれも予稿集代を含む。

懇親会 9月20日(土)18:00~20:00時 於:100周年記念会館。会費:5,000円。

参加登録予約申込方法 必ず郵便振替(口座番号00910-2-94367 有機金属化学討論会)をご利用下さい。通信欄に(1)氏名,(2)勤務先・職名(又は学校・学科名),(3)懇親会参加不参加の区別,(4)連絡先(郵便番号,電話番号,FAX番号も)を明記のうえ,参加登録費(懇親会費)を添えてお申し込み下さい。

申込先 550 大阪市西区靱本町1-8-4 近畿化学協会有機金属化学討論会係 電話(06)441-5531

情報検索用データの頒布 有機金属化学討論会の研究発表検索用データを入力したフロッピーを頒布します。入力情報は,発表番号,発表題目(英文と和文),発表者(英文と和文),研究場所(英文と和文),キーワード(英文),主要構造式(反応式)で,発表申し込み時に送付されたデータに基づいて作成されています。フロッピーには,ファイルメーカーPro用データと,式の入力されていない情報をCSV形式で入力したテキストファイルの二つのファイルが納められています。Macintosh用としては,両者が利用できます。テキストファイルはMS-DOS用としても利用できます。本データの著作権は近畿化学協会有機金属部会が所有しています。無断での複製を禁止します。必要なのは,必ず購入して下さい。

頒布価格 一部2千円

申込先は本討論会申込先と同じ